かんたんガイド

Panasonic

DVD レコーダー

品番 DMR-EH75V

本書はDVDレコーダーをお楽しみいただくために、必要な接続や設定と簡単な操作を説明しています。詳しい操作説明については、別冊の取扱説明書をご覧ください。

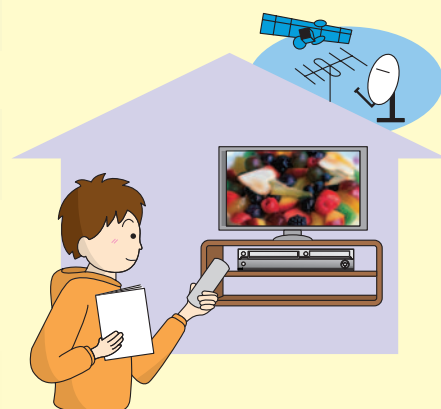
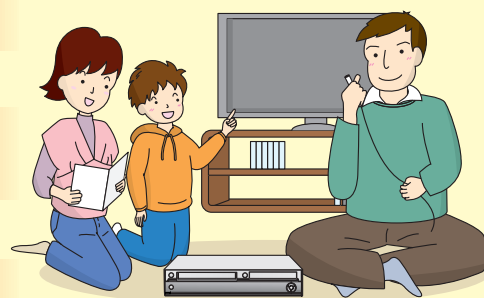
取扱説明書で参照していただくページは（→◇◇編○○ページ）で表示しています。

本機に電源コードを接続する前に、必ず準備 1 を行ってください。
お買い上げ後はじめて本機の電源を入れたときに、テレビ画面を見て各種設定を行う「かんたん設置設定」が起動します。

準備の流れ

- 準備 1　テレビとアンテナの接続
- 準備 2　電源コードの接続
- 準備 3　リモコンの準備
- 準備 4　テレビの入力を切り換える
- 準備 5　音声ガイドで設定

これで準備は完了です。

- 操作　まず使ってみよう！
- 操作　かんたん！使いこなし術
- ダビング　懐かしの映像を整理・保存しよう　VHS→HDD編集→DVD

わからないときは？

DVD関連情報は、インターネットのパナソニックホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/dvd/

RQCA1483
F0306Tj0

準備 **1**

テレビとアンテナの接続

●接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

お使いのテレビに合わせてⒶⒷⒸのいずれかの接続をしてください。

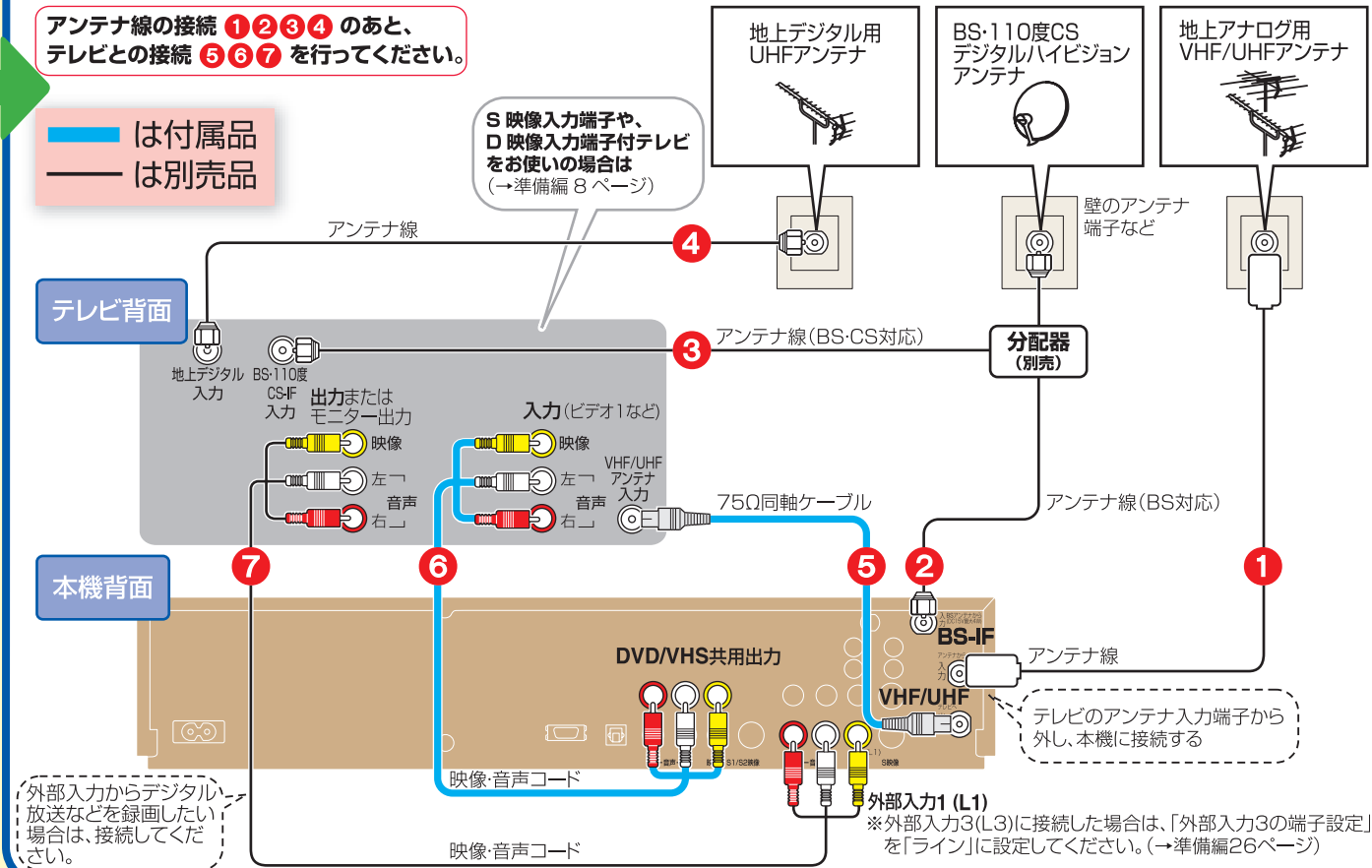
チューナーを接続したいときなど、ⒶⒷⒸにあてはまらない場合は、準備編の４ページをご覧ください。

Ⓐ地上デジタル・BS・CSチューナー内蔵テレビとつなぐ

アンテナ線の接続 ❶❷❸❹ のあと、テレビとの接続 ❺❻❼ を行ってください。

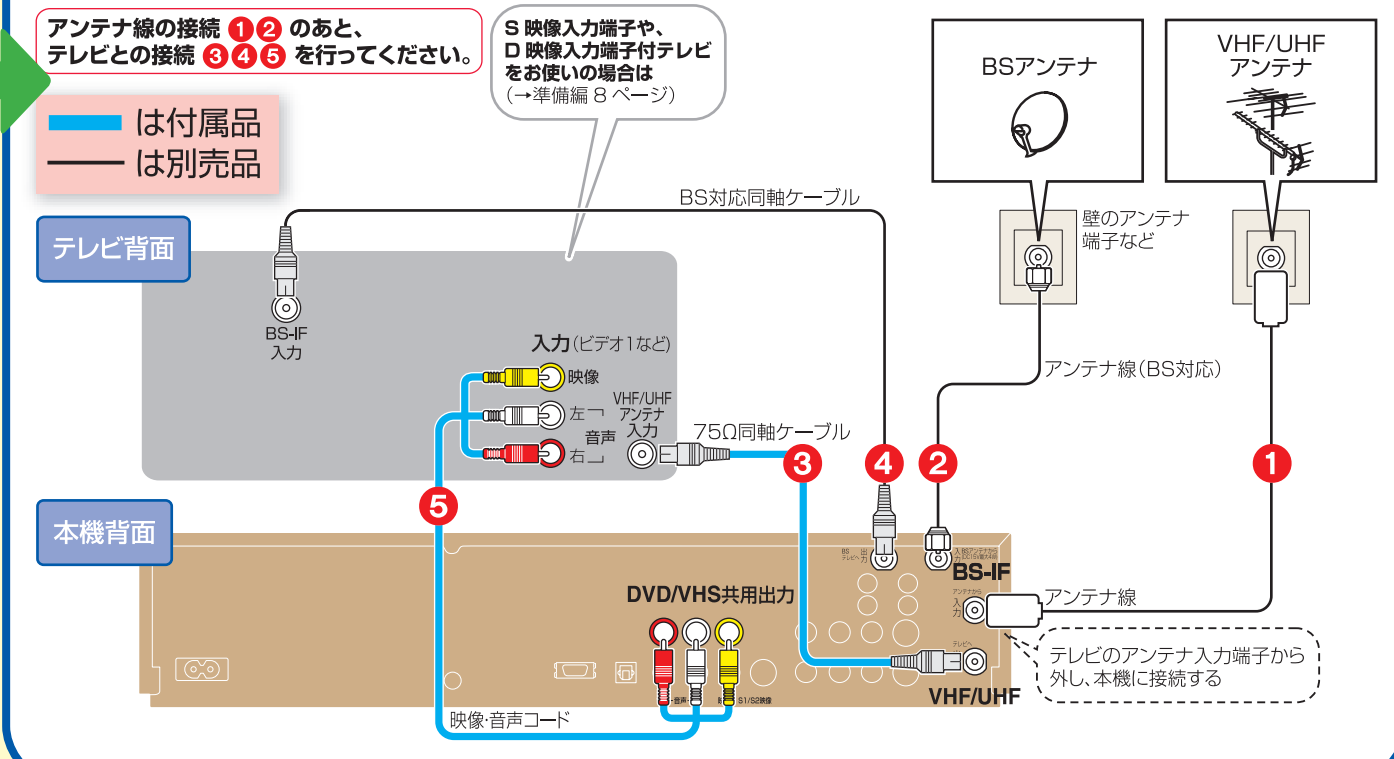
（水色）は付属品
（黒線）は別売品

S 映像入力端子や、D 映像入力端子付テレビをお使いの場合は（→準備編 8 ページ）

地上デジタル用UHFアンテナ
BS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナ
地上アナログ用VHF/UHFアンテナ
壁のアンテナ端子など
アンテナ線
分配器（別売）
テレビ背面
地上デジタル入力
BS・110度CS-IF入力
出力またはモニター出力
入力（ビデオ1など）
映像
左
音声
右
VHF/UHFアンテナ入力
アンテナ線（BS・CS対応）
75Ω同軸ケーブル
アンテナ線（BS対応）
本機背面
BS-IF
DVD/VHS共用出力
VHF/UHF
アンテナ線
テレビのアンテナ入力端子から外し、本機に接続する
映像・音声コード
外部入力1 (L1)
※外部入力3(L3)に接続した場合は、「外部入力3の端子設定」を「ライン」に設定してください。（→準備編26ページ）
外部入力からデジタル放送などを録画したい場合は、接続してください。
映像・音声コード

Ⓑテレビ（アナログ放送のみ対応）とつなぐ

アンテナ線の接続 ❶❷ のあと、テレビとの接続 ❸❹❺ を行ってください。

（水色）は付属品
（黒線）は別売品

S 映像入力端子や、D 映像入力端子付テレビをお使いの場合は（→準備編 8 ページ）

Ⓒ ケーブルテレビとつなぐ

CATVホームターミナル/セットトップボックスの接続❶❷❸のあと、テレビとの接続❹❺を行ってください。

ホームターミナル/セットトップボックスとの接続についてはCATV会社にご相談ください。

は付属品（青線）
は別売品（黒線）

S 映像入力端子や、D 映像入力端子付テレビをお使いの場合は（→準備編 8 ページ）

テレビ背面

入力(ビデオ1など)
映像
左
音声
右
VHF/UHF アンテナ入力

ケーブルテレビ端子
❶ 75Ω同軸ケーブル

ホームターミナル/セットトップボックスにRF入力、RF出力端子があるときは、それらの端子に接続し、ホームターミナル/セットトップボックスを経由してテレビのVHF/UHFアンテナ入力に接続してください。(→準備編13ページ)

❺

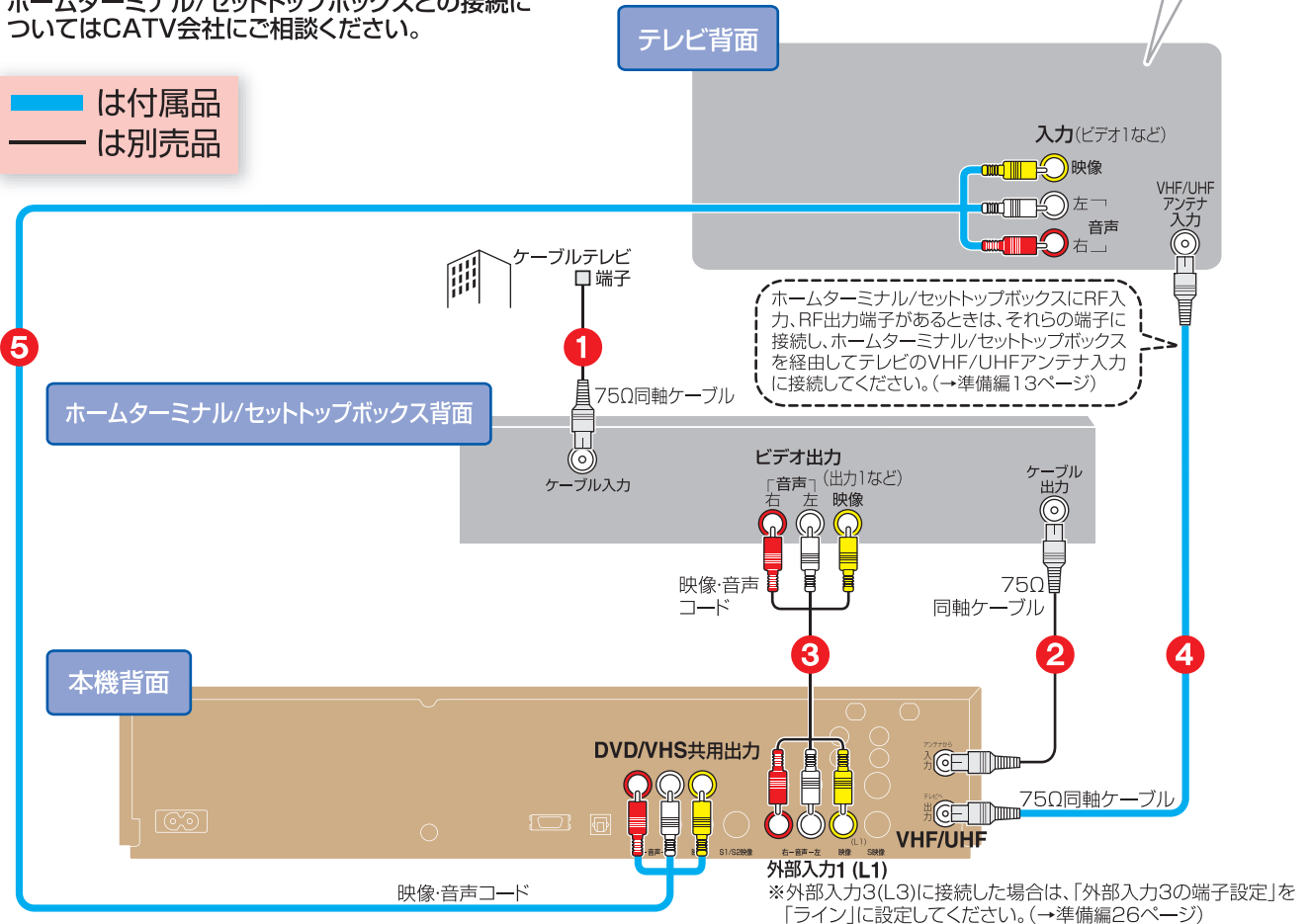
ホームターミナル/セットトップボックス背面

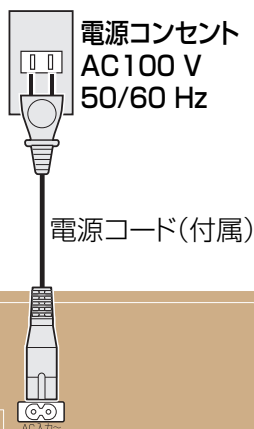
ケーブル入力
ビデオ出力
音声(出力1など)
右　左　映像
ケーブル出力

映像·音声コード ❸
75Ω同軸ケーブル ❷
❹

本機背面

DVD/VHS共用出力
外部入力1 (L1)
VHF/UHF
75Ω同軸ケーブル
映像·音声コード

※外部入力3(L3)に接続した場合は、「外部入力3の端子設定」を「ライン」に設定してください。(→準備編26ページ)

準備 2 電源コードの接続

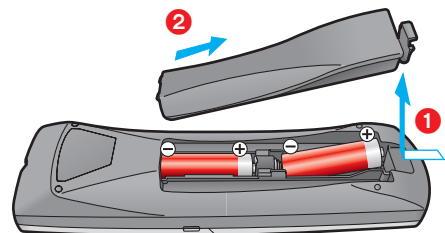
電源コードを差し込む

電源コンセント
AC100 V
50/60 Hz

電源コード(付属)

本機背面

準備 3 リモコンの準備

乾電池の入れかた

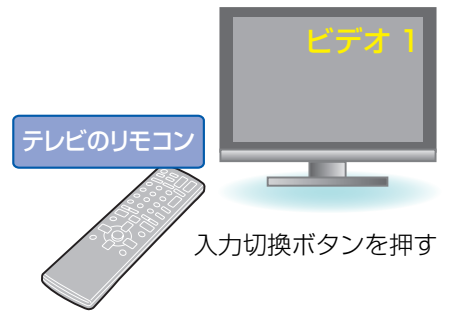
リモコン裏面のふたを外し、電池をセットします。

お願い 電池は⊕⊖をご確認のうえ、正しくセットしてください。

ふたを閉めるときは、⊖側から先に入れてください。

準備 4 テレビの入力を切り換える

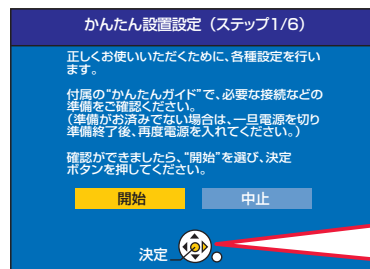
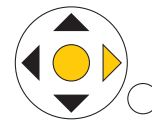
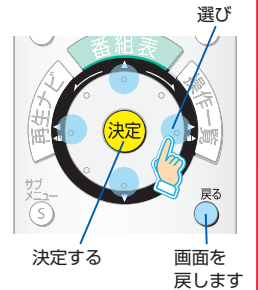
入力の切り換えかた

1 テレビの電源を入れる

2 テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える（ビデオ１など）

準備 5 音声ガイドで設定

かんたん設置設定

本機の電源を入れると音声ガイドが開始されますので、電源を入れる前に必ず 準備 4 でテレビの入力を切り換えてください。

1 電源 電源を入れる
→右の画面が出ます

2 画面メッセージと音声ガイドに従って設定してください。

・かんたん設置設定を再度設定したいときは･･･

（→準備編、"かんたん設置設定画面が表示されないとき" 16ページ）

市外局番を入力するときは、リモコンのふたを開けて数字ボタンを押してください。

リモコン操作時のお願い

誤操作を避けるために、以下のことにお気をつけください。

- 決定を押すときは、周囲の回転部をいっしょに押さないように、指を立てて軽く押してください。

操作 準備ができたら まず使ってみよう！

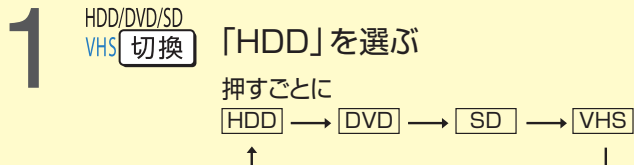
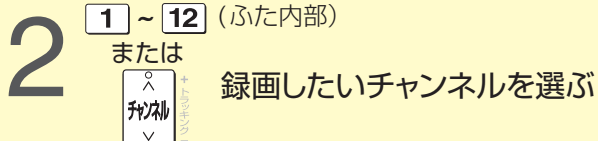
録　る

HDD（本体）に録画します。

1 HDD/DVD/SD VHS 切換　「HDD」を選ぶ

押すごとに
HDD → DVD → SD → VHS

•本体青色ランプ “HDD” が点灯します。

2 1 ～ 12 （ふた内部）
または
チャンネル　録画したいチャンネルを選ぶ

•テレビ操作部のチャンネルボタンと間違えないようにしてください。

3 録画 （ふた内部）　録画する

●やめるとき ➡ 停止

見　る

HDDに録画した番組を再生します。

1 再生 　再生する

•最後に録画した番組を再生します。

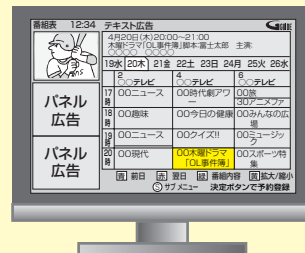
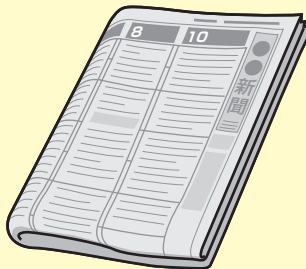
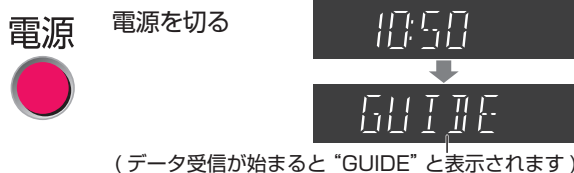
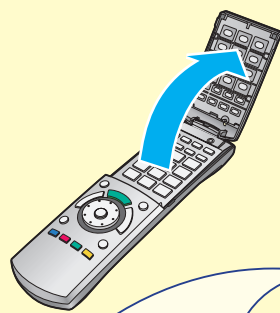
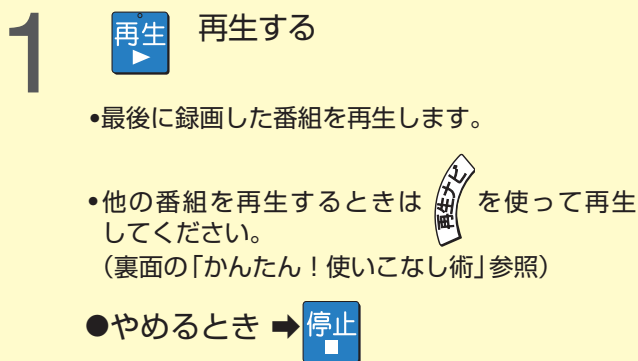
•他の番組を再生するときは を使って再生してください。
（裏面の「かんたん！使いこなし術」参照）

●やめるとき ➡ 停止

通常は番組表（Gガイド）からの録画をおすすめします。
新聞のテレビ欄風表示でかんたんに予約録画ができます

まずは番組表（Gガイド）を受信する

電源　電源を切る

（データ受信が始まると “GUIDE” と表示されます）

●番組表受信前でも番組表を使わない操作は行えます。ただし操作後は必ず電源を切って番組表データを受信してください。
※本機を設置した時間帯によっては、番組表を表示できるまでに１日程度かかる場合があります。

録画・再生の確認ができたら…

操作 かんたん！使いこなし術

番組表から予約録画する

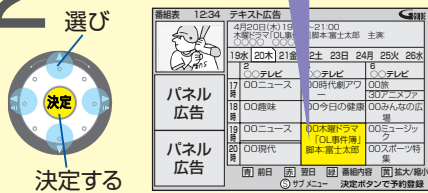
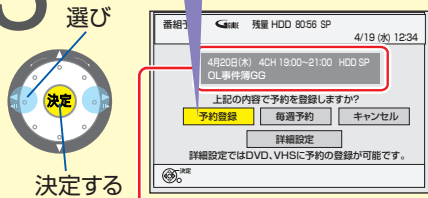
HDDに番組を予約します。

1 番組表 番組表を表示する

2 「予約したい番組を選ぶ」

選び 決定する

3 「予約登録」を選ぶ

選び 決定する

4月20日(木) 4CH 19:00~21:00 HDD SP
OL事件簿GG

予約内容を確認し、変更が必要なときは「詳細設定」を選ぶ [→操作編26ページ“予約内容を設定する（時間指定予約画面）”]

同じ番組を毎週録画したいときは「毎週予約」を選ぶ

•予約時間になると録画が始まります。

Gコード®入力を使って予約録画をしたいときは（→操作編25ページ）

見る

番組一覧からHDDの番組を再生します。

1 HDD/DVD/SD VHS 切換 「HDD」を選ぶ

2 再生ナビ 番組一覧を表示する

3 「再生したい番組を選ぶ」

選び 決定する

•選んだ番組が再生されます。

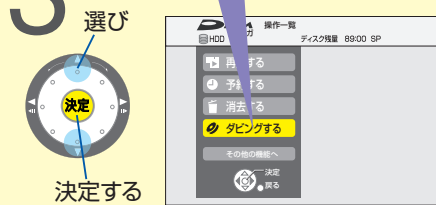
•⏮ ⏭を押すと、前後のページを表示できます。

残す

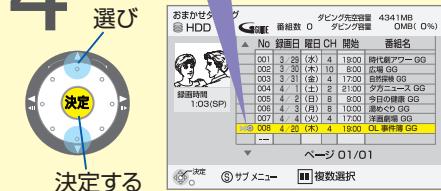
HDDからDVD-RAMなどにダビングします。

1 開/閉 （本体の開/閉ボタン）ディスクを入れる

2 操作一覧 操作一覧メニューを表示する

3 「ダビングする」を選ぶ

選び 決定する

4 「ダビングしたい番組を選ぶ」

選び 決定する

•音声ガイドに従って操作してください。

•決定のかわりに一時停止を押すと、複数の番組を選べます。（最後に決定を押してください）

5 選び 決定する 「ダビング開始」を選ぶ

•ダビングを開始します。

•DVD-R(DVD-Video方式)
•DVD-R DL(DVD-Video方式)
•DVD-RW(DVD-Video方式)
•+R
にダビングするときは

ダビング終了後、自動的にファイナライズを行います。

※ファイナライズとは、記録したディスクを他のDVD機器でも再生できるようにすることです。ただし、ファイナライズを行うと、あとから記録や編集をすることができなくなります。

ファイナライズを行わずにダビングしたい場合は

- **ワンタッチダビング（→操作編62ページ）**

または

- **ダビングリストを作成してダビング（→操作編65ページ）**

消す

HDDの不要な番組を消去します。

1 HDD/DVD/SD VHS 切換 「HDD」を選ぶ

2 操作一覧 操作一覧メニューを表示する

3 「消去する」を選ぶ

選び 決定する

4 「消去したい番組を選ぶ」

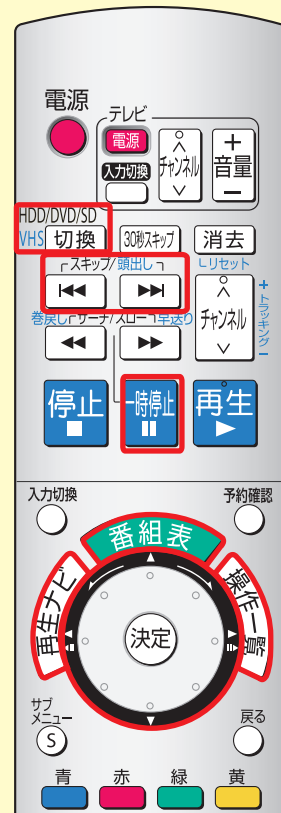
選び 決定する

•音声ガイドに従って操作してください。

•決定のかわりに一時停止を押すと、複数の番組を選べます。（最後に決定を押してください）

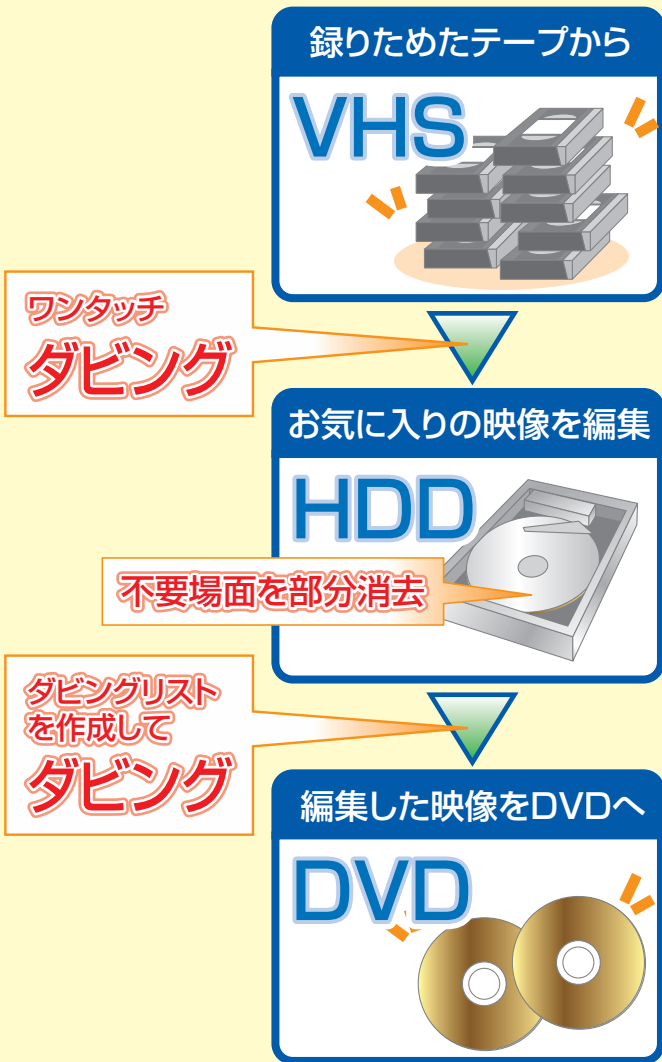
5 選び 決定する 「消去」を選ぶ

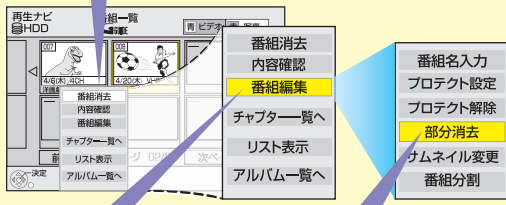
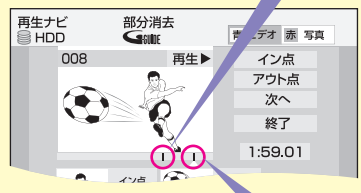
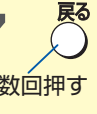
•選んだ番組が消去されます。

ダビング　懐かしの映像を整理・保存しよう

昔に録画したビデオを編集してDVDへ保存しませんか？“ワンタッチダビング”、“HDD編集”、“ダビングリストを作成してダビング”を組み合わせれば、オリジナルDVDのでき上がりです。

録りためたテープから

お気に入りの映像を編集

編集した映像をDVDへ

ワンタッチダビング

（→操作編63ページ）

まず、VHSからHDDへダビングします。
ダビング前に、テープをダビングしたい番組の先頭まで巻き戻し、停止させておいてください。

1 VHSからHDDへワンタッチダビングする

約3秒以上押し続ける

（本体ボタン）

- テープの終端までダビングされます。

●やめるとき ➡ （本体の停止ボタンでも停止できます）

- テープの番組は、頭出し信号が記録されていると、その信号ごとに1番組としてダビングされます。（詳しくは→操作編59ページ“番組ごとの区切りの保持”）
- **初期設定**で「高速ダビング用録画」が「入」になっているか確認してください（お買い上げ時は「入」です。→操作編83ページ）。「入」にすると、後にHDDからDVDへダビングするときに、「録画モード」を「高速」にすることができます。

番組を部分消去

（→操作編49ページ）

次に、HDDの番組から、不要な部分を消去します。

1 番組一覧を表示する

2 編集する番組を選ぶ

3 部分消去画面を表示する

サブメニュー　押す

選んで決定するを繰り返す

4 消去したい部分を決める

❶消去したい部分の開始点（イン点）を決める

押す 決定（イン点決定）

押す 決定（アウト点決定）

❷消去したい部分の終了点（アウト点）を決める

- ⏮ や ⏭ や ◀◀ ▶▶ で、再生位置を調節することができます。
- 再生が終了した場合は、⏮ を押してから、再生 を押してください。もう一度再生が始まります。

5 「終了」を選ぶ

または
１つの番組を何度も部分消去したいときは、「次へ」を選ぶ

選び　決定する

6 「消去」を選ぶ

- 手順5で「次へ」を選んでいたときは、「消去」を選んだあと、部分消去画面へ戻ることができます。

7 通常のテレビ画面へ戻る

- 番組に名前を付けることもできます。（→操作編49、81ページ）

VHS→HDD編集→DVD

ダビングリストを作成してダビング

(→操作編65ページ)

最後にHDDからDVDへダビングします。

1 操作一覧メニューを表示する

2 「その他の機能へ」を選ぶ

選び

決定する

3 「詳細ダビング」を選ぶ

選び

決定する

4 ダビング方向を設定する

① 「ダビング元」を選ぶ

② 「HDD」を選ぶ

選んで決定するを繰り返す

③ 「ダビング先」を選ぶ

④ 「DVD」を選ぶ

5 「モード」を選ぶ

選ぶ

6 モードを設定する

① 「ダビング素材」を選ぶ

② 「ビデオ」を選ぶ

選んで決定するを繰り返す

③ 「録画モード」を選ぶ

④ 「高速」を選ぶ

7 「リスト作成」を選ぶ

選ぶ

8 ダビングしたい番組を選ぶ

① 「新規登録」を選ぶ

選び

決定する

② 番組を選ぶ

選び

決定する

- 決定 のかわりに 一時停止 を押すと、複数の番組を選べます。(最後に 決定 を押してください)
- ⏮ ⏭ を押すと、前後のページを表示できます。

9 ダビングを開始する

① 「ダビング開始」を選ぶ

選んで決定するを繰り返す

② 確認画面が出たら、「はい」を選ぶ

- 音声ガイドに従って操作してください。

●やめるとき ➡ 戻る 約3秒以上押す